

平成27年度
最上地域

森づくりリセミナー
&
活動報告会

平成28年1月16日(土)

新庄市民プラザ3階 小ホール

プログラム

- ・公募団体及び交付金活用市町村のポスター発表
(12:30～13:00)
- ・開催セレモニー及び森づくりルー旗返還
(13:00～13:15)
- ・講演 『みんなが輪になる森づくり』
～小さな活動でも大きな社会貢献～ (13:15～14:15)
木村 健太郎 氏(宮城県森林インストラクター協会)
- ・代表団体(3団体、1市町村、1企業)による登壇発表
(14:25～15:45)
 - ・平成28年公募事業募集説明
 - ・閉会



県民みんなで支える新たな
森づくりシンボルマーク

主催：山形県・やまがた公益の森づくり支援センター

ポスター発表

平成27年度みどり環境公募事業団体 一覧表 【23団体】

事業NO.	団体名	活動箇所	事業概要	備考
1	新庄里山の恵み利活用研究会	新庄市	小学生等を対象にしたきのこ植菌・収穫体験、植樹作業・環境学習会を行う。	
2	指首野川水辺の環境推進協議会	新庄市	指首野川源流の下草刈り、水質調査、環境保全活動の発表会を行う。	
3	パリス保育園	新庄市	敷地に隣接する冒険の森で、親子を対象とした森林自然環境学習やテーブル・デッキ製作体験等を行う。	
4	新庄信用金庫	新庄市	やまがた絆の森で、チップ歩道整備、林内オリエンテーリング、きのこ収穫、木工クラフト体験を行う。	絆の森
5	川西町河川公園を愛する会	新庄市	地元中学生や地域住民とともに、間伐材による木製ベンチ等を製作する。	
6	はちべえの森 山林資源活用開発研究所	新庄市	地域の里山の整備(除伐・散策路整備等)を行い、子供たちが遊び学べる活動を実施する。	
7	遊び工房プロジェクト (Play Laboratory Project)	新庄市	これまでに製作したツリーデッキを活用し、様々な木工ワークショップを開催する。	
8	金沢共有財産管理会	新庄市	市街地に隣接している陣峰ライン(登山道)周辺を市民の憩いの場とするため、下刈りなどの整備を行う。	
9	遊学の森案内人会	金山町	地域ボランティアと連携しながら、貴重生物の保護活動、チップ材を利用した歩道の整備などを行う。	
10	山形ゼロックス株式会社	金山町	絆の森で、下刈り等の森林環境教育やキノコなどの収穫体験、県産材ベンチの製作を行う。	絆の森 所在地:山形市
11	株式会社 荘内銀行	金山町	絆の森で、下刈り、木製ベンチ製作、キノコ植菌作業などを行う。	絆の森 所在地:鶴岡市
12	NPO団体 山と川の学校	最上町	子供たちを対象に、森の活用方法習と地域にある貴重な生物の生息環境づくり活動を行う。	
13	縄文里の会	舟形町	里地里山の保護・保全について専門知識を有する講師から指導を受けながら、環境整備を行う。	
14	ブナの実21	舟形町	森林環境プログラムを作成し、持続可能な地域としての「里地里山の再生」を目指す。	
15	真室川町野々村地区会	真室川町	散策道周辺の森林整備やきのこを活用した山の幸づくり教室、木工教室等を開催する。	
16	ふるさと山の会	真室川町	除間伐等の里山整備、広葉樹植栽、森林学習会を開催する。	
17	八敷代里山活用推進協議会	真室川町	源治森山で森林環境教育や下刈り、歩道の整備など環境保全整備を行う。併せて炭焼き研修を行う。	
18	甌山探究会	真室川町	下刈り、除伐等の保育事業、歩道の補修、竹林の間伐整備とバイオマス利用としての竹炭づくりを行う。	

平成27年度みどり環境公募事業団体 一覧表 【つづき】

事業NO.	団体名	活動箇所	事業概要	備考
19	四ヶ村森林活用協議会	大蔵村	県立新庄神室産業高校と連携し、マイタケの原木栽培過程の学習・実践を行う。	
20	三友会	鮭川村	ホテルの棲息地整備、スキー場跡地の保全活動、森林整備、森づくり研修を行う。	
21	田舎体験塾つのかわの里	戸沢村	中学校や大学生の森林体験学習を実施するため、ナラ枯れ被害木の伐倒処理やその利用を実践する。	
22	NPO法人森びとプロジェクト委員会 山形ファンクラブ	戸沢村	荒廃里山林の整備や自然観察会の開催を行う。	所在地：新庄市
23	鮭川村自然保護委員会	鮭川村	希少種生物の保全活動を行うとともに、拠点整備を進め、種の保全の重要性について情報発信する。	テーマ助成

平成27年度みどり環境交付金事業 一覧表

事業NO.	市町村	事業概要	備考
A	新庄市	陣峰市民の森をフィールドとした市民を対象とした森づくり、中学生を対象とした環境学習など	
B	金山町	小中高校生や地域住民による金山の森林・林業に関する体験学習、学校林の整備及び森林セラピーの体験活動など	
C	最上町	地区住民による森林整備、小学生を対象とした自然環境や森林資源の利活用に関する学習や、町内産間伐材の利活用促進など	
D	舟形町	森林資源の利活用に関する学習や町内ベンチの木製化など	
E	真室川町	学校林などをフィールドとした森林環境教育、緩衝林帯の整備、湿原の保全、ナラ枯れ被害林の再生など	
F	大蔵村	小学生を対象とした自然体験学習、原木栽培きのこの植菌体験学習、県産間伐材の普及事業など	
G	鮭川村	学校林を活用した自然環境学習、エコパークでの森林環境学習やきのこの植菌体験など	
H	戸沢村	地区の住民によるサクラ植栽やスキー場跡地の森林再生と併せた森林自然環境学習など	

平成27年度、最上地域では「やまがた緑環境税」を活用して全市町村と23の森林ボランティア団体が、様々な森づくり活動に取り組みました。この報告会は、最上地域で活躍する森林ボランティアの活動を多くの方々に知っていただくために開催するものです。

講師紹介

木村 健太郎 氏

昭和45年宮城県仙台市生まれ。学生時代から森林ボランティア活動に参加し、平成11年に中心メンバーとして宮城県森林インストラクター協会を立ち上げ、その後16年間事務局として団体の発展と森づくりや自然体験の普及に尽力してきました。現在は、多くの企業や団体の森づくり活動のコーディネイトや、学校の森・森のようちえん・ESDの普及、震災復興事業等に取り組んでいます。



森づくり活動報告会

代表発表団体

- ・ 鮭川村自然保護委員会
- ・ はちべえの森 山林資源活用開発研究所
- ・ パリス保育園
- ・ 株式会社 荘内銀行
- ・ 真室川町



MEMO

